

11月6日

佐鳴湖 水質調査「秋」

を実施しました

佐鳴湖は、今までCOD値など特定の水質項目のみで評価され、汚れている湖として有名になっています。
国土交通省では、湖の評価方法として、湖に生息する生物や植物、水のおい、ごみの量など、水辺空間も含めた新しい水質評価方法を考えています。
この取り組みの目的は、新しい評価方法で地元住民の皆さんと一緒に佐鳴湖で調査し、佐鳴湖の良い面も評価していくというものです。

当日は晴天に恵まれ、47名の地元の皆さんに集まっていただきました。
過去に何度か水質調査に参加したことのある方から「今日の佐鳴湖の水は夏場より透明だね」といった声を聞くことができました。
季節ごとに違った表情を見せる佐鳴湖を、水質調査を通じて感じ取っている様子でした。

当日の様子



▲ みんな集まって水質調査！！



▲ 秋の佐鳴湖はいつもより透明！？

この取り組みは年4回（春夏秋冬）行っています。

次回の取り組み（冬）は来年の2月5日（土）に予定しています。

多くの参加をお待ちしています！！

詳しく知りたい方はこちらにご連絡ください

↓↓↓

静岡県 浜松土木事務所 企画検査課
〒430-0929 浜松市中区中央1丁目12番1号
TEL:053-458-7266 FAX:053-458-7193
e-mail:hamado-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp



New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県建設部